

令和6年度 木曾川上流河川事務所 事業概要

長良川

1. 木曾三川の概要 p.1

2. 事業費 p.2

3. 令和6年度の事業方針 p.3

4. 流域治水対策 p.4

5. 令和6年度の事業位置
(改修・維持・環境・公園)
◆河道の二極化対策 p.5
◆長良川遊水地事業
◆木曾川上流特定構造物改築事業

木曾川

6. 河川管理 p.9

7. 環境整備事業 p.11

8. 防災教育・防災施設等 p.12

9. 国営公園整備事業 p.13

揖斐川

1. 木曾三川の概要

項目		単位	木曾川	長良川	揖斐川	
河川の概要	水源地	m	長野県木曾郡木祖村 鉢盛山 標高 2,446	岐阜県郡上市高鷲 大日ヶ岳 標高 1,709	岐阜県揖斐郡揖斐川町藤橋 冠山 標高 1,257	
	流域面積	km ²	5,275	1,985	1,840	
	幹川流路延長	km	229	166	121	
	想定氾濫面積	km ²	720	330	410	
	大臣管理区間	km	幹川 73.4	幹川 56.1	幹川 63.3	
河川整備計画	目標流量	m ³ /sec	犬山 16,500	忠節 8,100	万石4,500	万石5,000
	河道整備流量 (河道整備で対応する流量)	m ³ /sec	犬山 12,500	忠節 7,700	万石3,900 (H14出水)	万石3,500 (S50出水)
既往洪水	既往著名洪水流量	m ³ /sec	昭和58年9月29日 (台風10号) 14,100(犬山)	平成16年10月21日 (台風23号) 7,700(忠節)	平成14年7月10日 (台風6号) 4,200(万石)	



2. 事業費

令和6年度事業費一覧(令和6年4月1日現在)

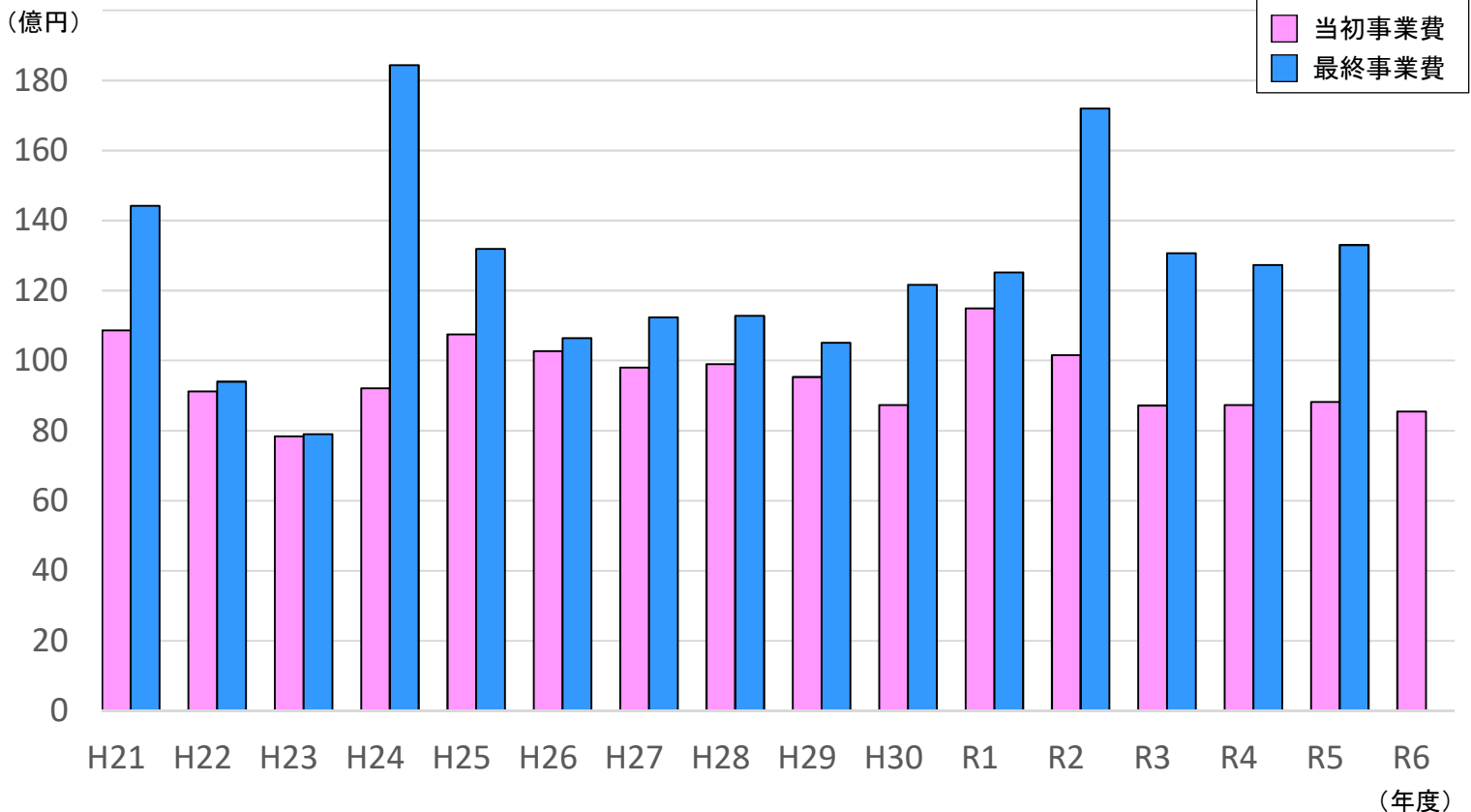
(単位:千円)

	令和4年度		令和5年度			令和6年度		
	最終	当初	補正等	最終	当初	前年度当初に対する伸率		
事業費(一般)	12,374,581	8,819,324	4,081,948	12,901,272	8,547,475	0.97		
河川事業	10,937,943	7,570,068	3,881,948	11,452,016	7,425,761	0.98		
河川整備事業費	改修	河川改修費	3,469,090	2,794,000	6,263,090	3,149,925	0.91	
		うち特定構造物改築事業費	658,000	830,670	470,000	1,300,670	1,171,000	1.41
	維持	河川維持修繕費	3,996,227	3,503,978	1,016,048	4,520,026	3,548,736	1.01
		河川工作物関連応急対策事業費	507,998	340,000	-	340,000	440,000	1.29
	都市水環境整備事業費	環境	総合水系環境整備事業費	219,300	257,000	71,900	328,900	287,100
公園事業	1,436,638	1,249,256	200,000	1,449,256	1,121,714	0.90		
国営公園等事業費	整備	国営公園等整備費	291,241	208,950	60,000	268,950	73,975	0.35
	維持	国営公園等維持管理費	1,145,397	1,040,306	140,000	1,180,306	1,047,739	1.01
事業費(その他)	354,327	0	403,500	403,500	0	0		
事業推進関係	防災・減災対策等強化事業推進費	82,500	-	403,500	403,500	-	-	
災害関係	国営公園災害復旧費	271,827	-	-	-	-	-	
事業費計	12,728,908	8,819,324	4,485,448	13,304,772	8,547,475	0.97		

※事業費は業務取扱費を除く

※国営公園等維持管理費には、木曽川下流河川事務所が担当する公園施設における運営・維持管理に係る委託費用を含む

事業費の推移



※横山ダム支所化に伴い、H23年度～R2年度の事業費には横山ダム分事業費を含む
 ※木曽川水系ダム統合管理事務所の設置により、R3年度以降の事業費に堰堤維持費を含まない
 ※H30、R1、R2は臨特を含む

3. 令和6年度の事業方針

木曽川水系において、気候変動による影響や社会状況の変化などを踏まえ、河川の流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策、「流域治水」を推進します。

また、水辺空間の良好な環境と賑わいの創出による地域活性化を推進します。

河川改修

【木曽川】

- ・木曽川において、洪水を安全に流下させるために老朽化した特殊堤等の堤防強化対策を実施します。

【長良川】

- ・長良川本川及び、支川伊自良川において、洪水を安全に流下させるために、樹木伐開・堤防強化対策を実施します。また、長良川遊水地整備を推進します。
- ・犀川遊水地事業では、牛牧排水機場等の改築を推進します。

【揖斐川】

- ・揖斐川本川及び支川牧田川において、洪水を安全に流下させるために、河道掘削や堤防強化対策を実施します。
- ・木曽川上流特定構造物改築事業(新水門川排水機場)を推進します。

【河道の二極化対策】

- ・木曽三川では、砂州とみお筋河床の高低差が拡大する河道の二極化が見受けられ、河川構造物への影響などが懸念されています。河道の二極化を緩和する対策として、砂州上の細粒土砂の掘削や樹木伐開、玉石の補充を実施していきます。(※詳細はp.7へ)

維持修繕

- ・老朽化や現行の構造基準に合わないポンプやゲート等の機能改善を計画的に実施します。
- ・河川が適切な機能を発揮出来るよう、堤防法面や護岸等を補修、河川内の樹木伐開を実施します。

環境整備

- ・木曽川及び揖斐川において、ワンド等湿地の再生のために、ワンドの保全・創出を実施します。
- ・長良川において、ぎふ長良川鶉飼かわまちづくり計画のために、水辺拠点の創出を実施します。

木曽三川公園

- ・桜堤サブセンター堤内地エリアにおいて、盛土等を実施します。
- ・ワイルドネイチャープラザにおいて、園路及び砂丘等敷地整備を実施します。
- ・河川環境楽園、138タワーパーク、フラワーパーク江南において、既存の管理施設及び構内整備を実施します。

4. 流域治水対策

近年、全国各地で豪雨等による水害や土砂災害が発生するなど、人命や社会経済に甚大な被害が生じています。気候変動に伴い頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対し、「流域治水」の考え方に基づいて、堤防整備、ダム建設・再生などの対策をより一層加速するとともに、集水域から氾濫域にわたる流域のあらゆる関係者で水災害対策を推進しています。

木曽川水系では、令和3年4月に、「木曽川水系流域治水プロジェクト」(令和5年3月一部改定)をとりまとめ、令和6年3月には、流域治水の取組を更に加速化・深化させるため、「木曽川水系流域治水プロジェクト2.0」に更新しました。

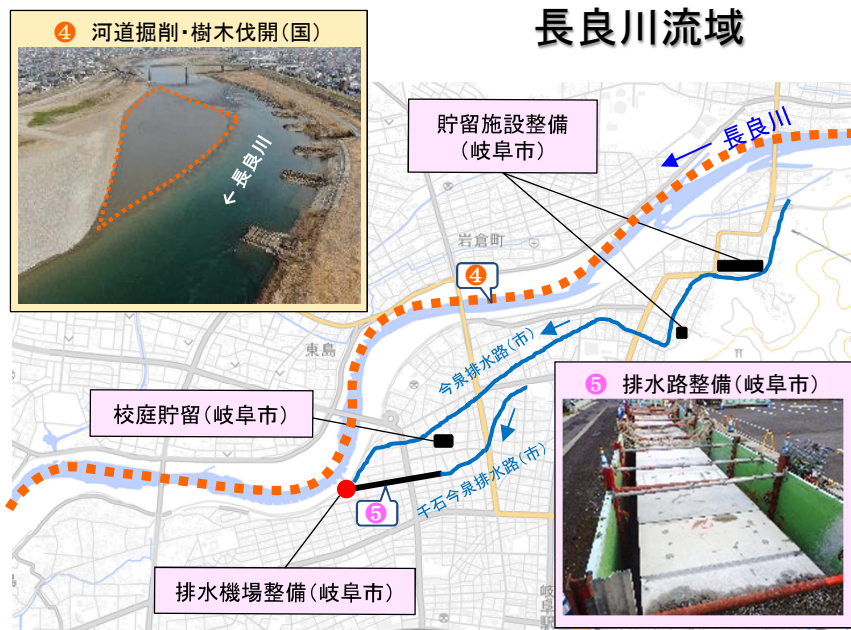
現在は、当プロジェクトに基づき各実施主体において様々な取り組みが進められています。

流域治水の取り組み事例

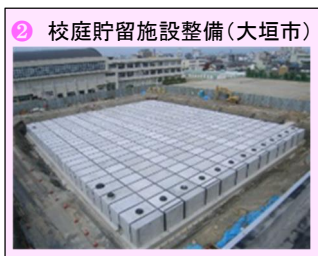
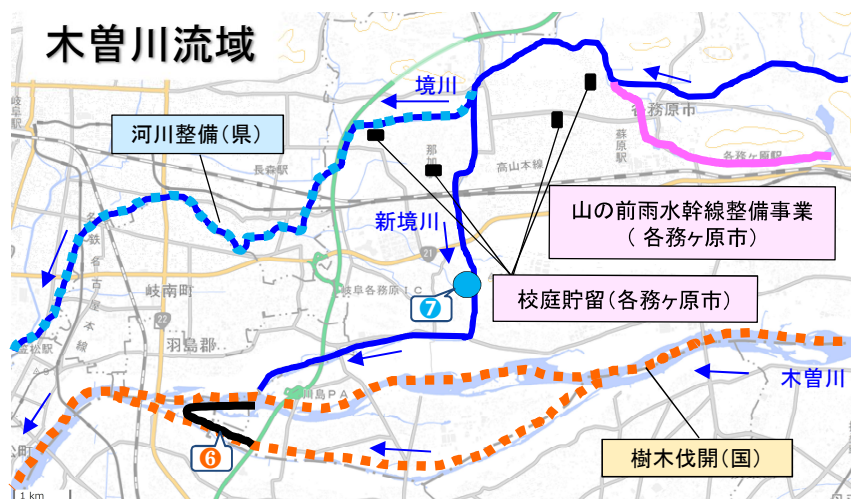
揖斐川流域



長良川流域



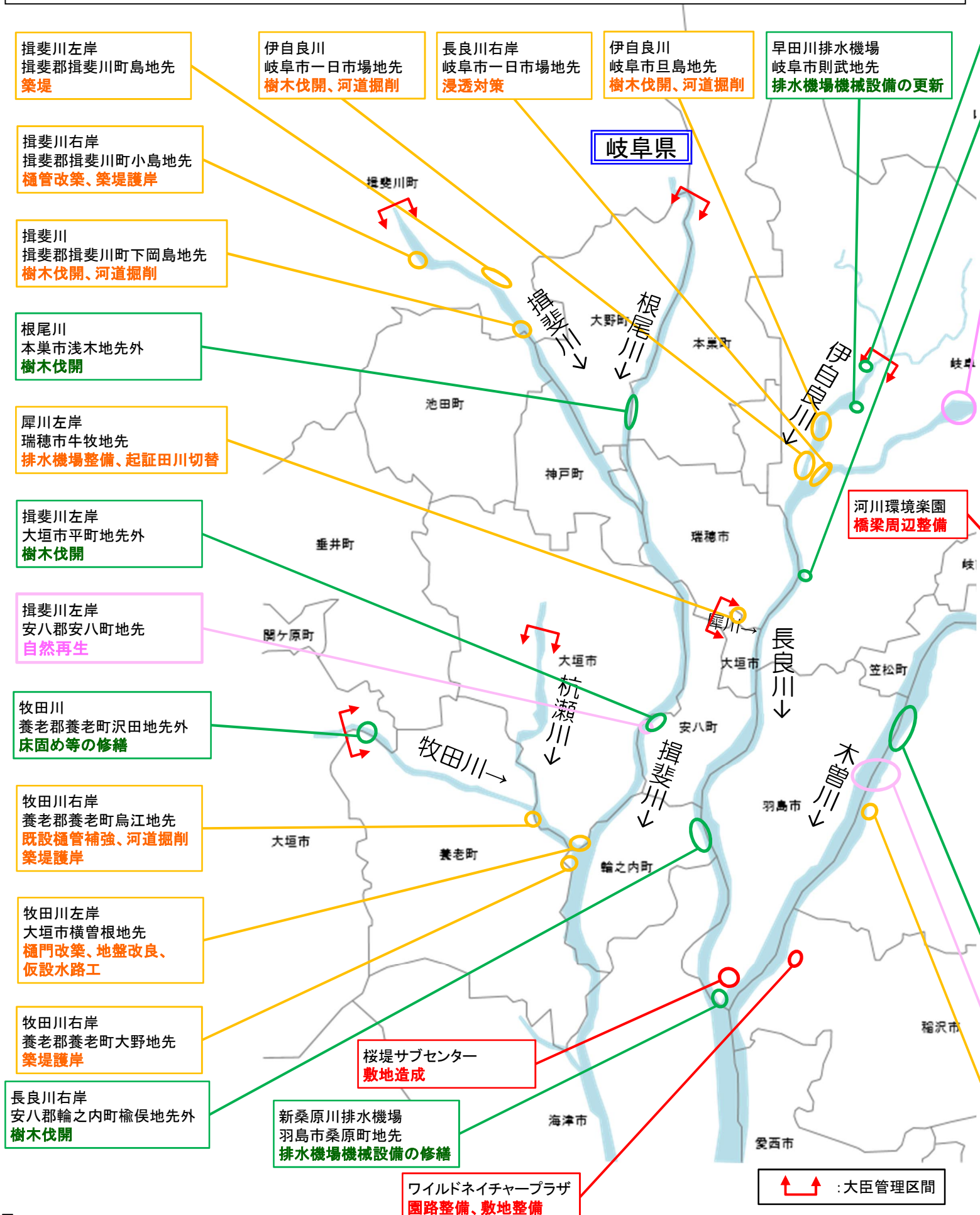
木曽川流域



※木曽川水系流域における取り組みの詳細は以下をご覧ください。
 木曽川水系流域治水協議会 <https://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/ryuikichisui/index.html>

5. 令和6年度の事業位置（改修・維持・環境・公園）

洪水による災害発生の防止及び軽減のため、各河川において対象とする戦後最大規模の洪水が発生しても安全に流下できるよう築堤や護岸、河道掘削、樹木伐開、樋門改築等の整備や施設の維持修繕を推進し、治水安全度の向上を図ります。



【凡例】

R6河川改修

R6維持修繕

R6環境整備

R6木曾三川公園



◆ 河道の二極化対策

河川改修により洪水に対する安全性を高めてきました

木曾三川では、長良川の堤防が決壊した昭和51年9月洪水をはじめ、幾度となく洪水に見舞われ、甚大な被害が発生してきました。このような中、堤防整備、河道掘削などの河川改修を実施し、洪水に対する安全性を段階的に高めてきています。

長良川においては、昭和51年9月洪水より平成16年10月洪水の方がピーク流量としては大きいですが、河川改修等による水位低下効果により、墨俣地点での最高水位は、約1m低い結果となっています。



▼長良川における治水効果

	ピーク流量 (忠節地点)	ピーク水位 (墨俣地点)
昭和51年 9月洪水	約6,400m ³ /s	約7.4m
平成16年10月洪水	約7,700m ³ /s (約+1,300m ³ /s)	約6.3m (約-1.1m)

※かつこ書きは昭和51年9月洪水との差分

河道の二極化が顕在化しています

長年にわたる堤防整備や河道掘削などにより、洪水の流下能力を拡大してきた一方で、植生の繁茂等による河道の二極化が顕在化しています。

河道の二極化とは、砂州上に細かい土砂が堆積する一方で、みお筋(普段水が流れているところ)の深掘れが進み、砂州とみお筋の河床の高低差が過度に大きくなる現象です。

河道の二極化が進行すると・・・

河道の二極化は、今後さらに進行していくおそれがあるとともに、次のような問題が生じると想定されます。

- ①砂州の樹木繁茂が進行し、洪水の流下を阻害
- ②みお筋の河床が過度に低下し、構造物が不安定化
- ③砂礫環境が消失するとともに、多様性に富んだ水際環境が失われる

二極化対策の目的(目指すべき河川のすがた)

二極化の進行による悪影響を少しでも減らすため、以下を目的に、二極化の緩和に向けた取り組みを進めていきます。

【治水】

- 砂州上の細粒土砂の堆積、みお筋の過度の洗掘を抑制し、洪水時の流下能力及び構造物の安定性を確保

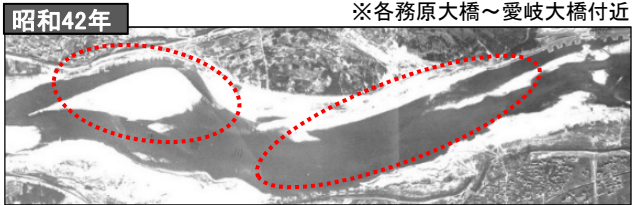
【環境】

- 河川が本来有している多様性に富んだ水辺環境の保全・再生

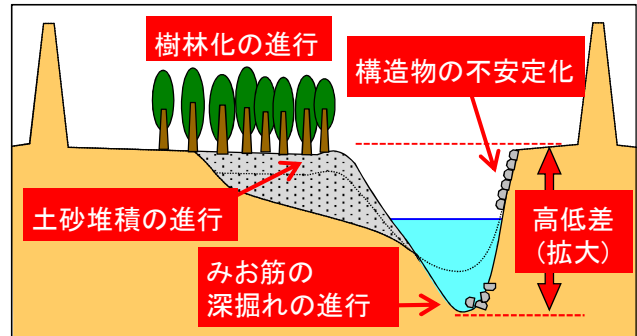
令和5年度の取り組み



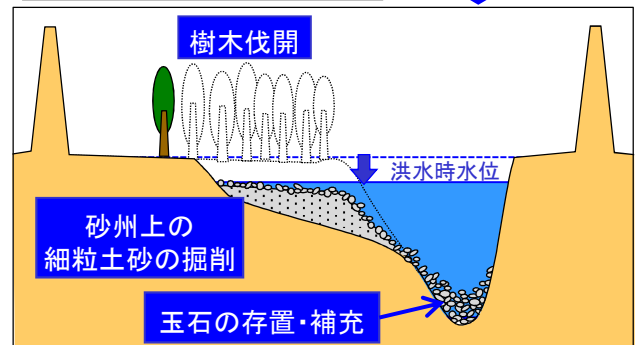
▼二極化の進行状況例(木曾川51.4k付近)



▼二極化の進行イメージ



▼二極化対策の実施(試行)後

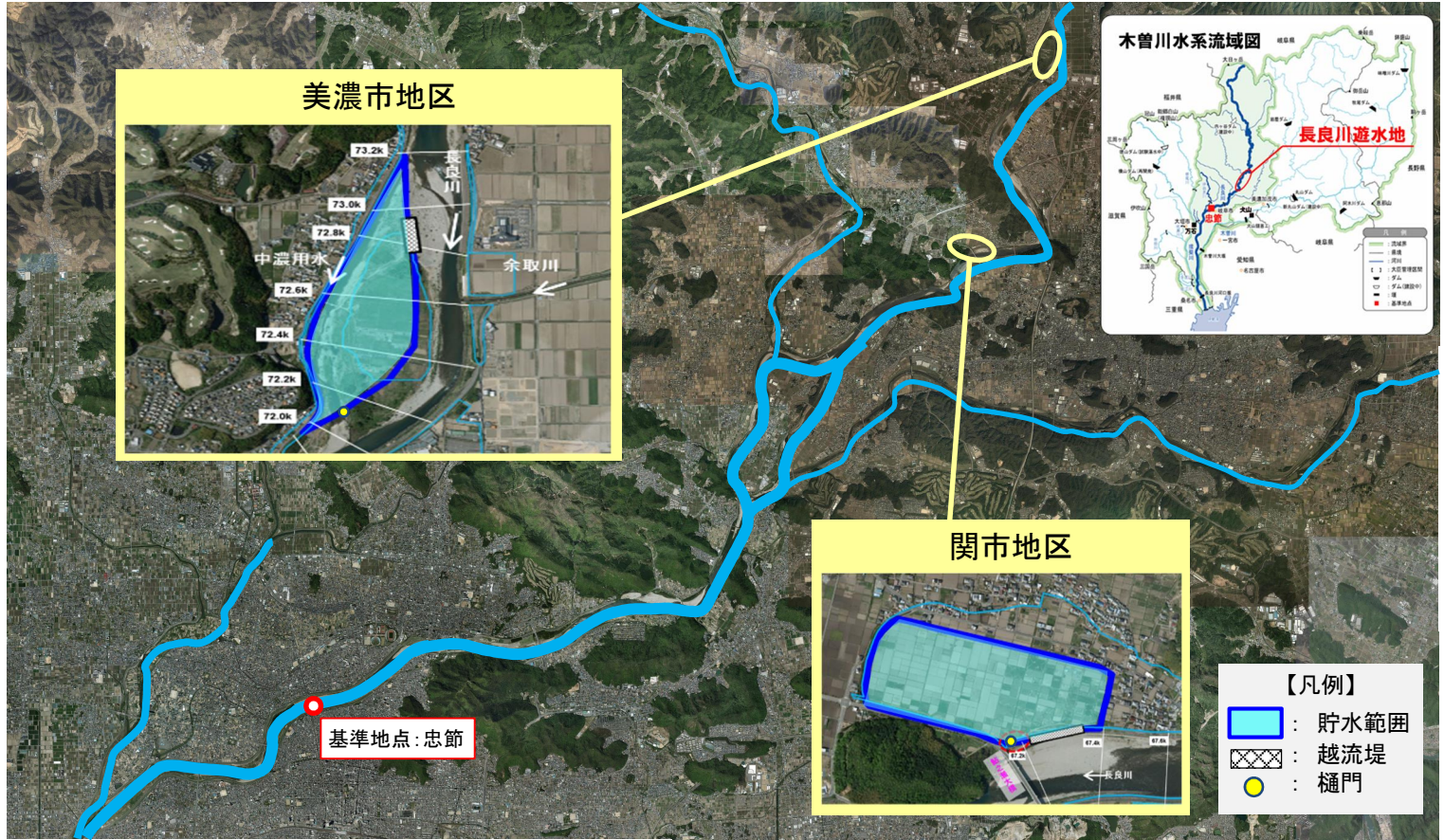


自然の営力を活用しつつ河川のあるべきすがたを目指します

◆ 長良川遊水地事業

- 遊水地とは、遊水地地点から下流にかけて全川の洪水対策効果を発揮する施設。
- 美濃市地区については、令和3年4月、関市地区については、令和6年1月に大臣管理区間に指定。
- 長良川遊水地は、戦後最大規模の洪水に対し、遊水機能を活かした洪水調節施設として整備。

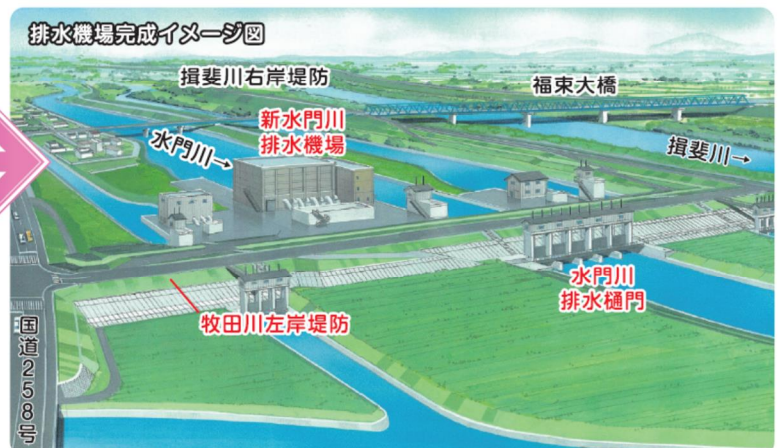
※木曾川水系河川整備計画(平成20年3月策定、令和2年3月変更、遊水地による洪水調節量200m³/s)



◆ 木曾川上流特定構造物改築事業（新水門川排水機場）

- 木曾川上流特定構造物改築事業(新水門川排水機場)は、昭和36年6月豪雨と同規模の降雨に対し、床上浸水被害の防止(床上浸水被害約4,200戸解消)を図ります。
- 本事業は、令和3年度より事業化し、用地取得を実施。
- 令和6年度は、樋門改築、地盤改良、仮設水路工などを実施。

国・岐阜県が連携し、新水門川排水機場と牧田川左岸堤防を一体的に整備します。



6. 河川管理

河川敷や河川構造物の点検を行いその機能の維持を図り、洪水時には排水機場や樋門などの河川構造物を機能させて水害を未然に防止します。増大する河川管理施設を確実に維持するため、維持管理計画を策定し、PDCAサイクル型河川管理を導入するとともに、維持管理コストの縮減にも取り組んでいます。

河川管理施設の維持管理

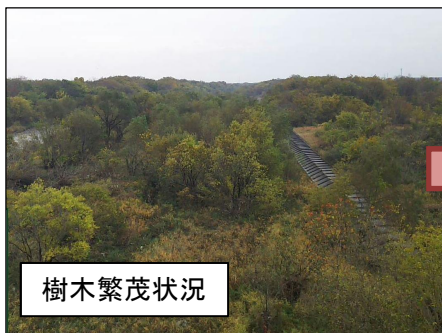
- ◆ 河川巡視や施設点検により、堤防や排水機場などの河川管理施設の異常・危険箇所を日常的に把握し、不法投棄・不法占用など不法行為の防止や、維持修繕を行います。



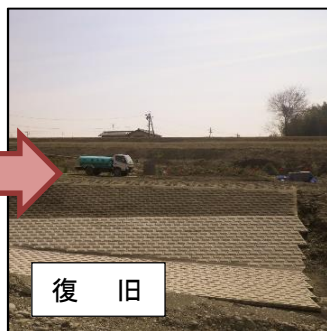
- ◆ 出水に備え堤防の異常を発見するため、年に2回程度堤防の除草を実施します。異常が発見された場合、速やかに補修工事を実施します。



- ◆ 洪水時の流水の妨げや過度な深掘れを引き起こす河道内樹木群の伐開を順次実施します。



- ◆ 被災した護岸の修繕や、異常箇所の修復など、堤防機能を守る維持工事を順次実施します。また、排水機場のポンプ等設備のオーバーホールや更新、樋門・樋管のゲートの修繕など、機械設備の機能維持のため修繕工事を実施します。



洪水時、水質事故発生時の対応

- ◆ 洪水時には、河川巡視を実施し、法崩れや漏水発生などの異常箇所を早期に把握するとともに、異常箇所の拡大防止のため応急対策を地域の水防団などと連携し実施します。



情報共有



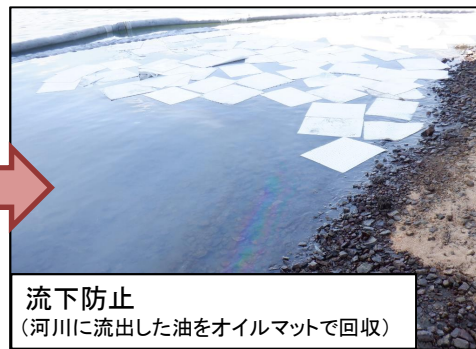
- ◆ 排水機場や樋門・樋管ゲートの確実な操作により内水被害の防止・軽減を図ります。



河川管理延長	
河川管理延長	171.9 km
岐阜県内	150.2 km
愛知県内	21.7 km

木曽川上流河川事務所管内の 主な河川管理施設等	
直轄排水機場	21 機場 (ポンプ68台)
直轄揚水機場	1 機場 (ポンプ2台)
許可排水機場	66 機場
直轄樋門・樋管	116 箇所
許可樋門・樋管	122 箇所
直轄陸閘	129 箇所
許可陸閘	4 箇所

- ◆ 水質事故に備え、迅速且つ的確に対応できるよう訓練等を実施するとともに、いざという時は、流域自治体と連携して、被害を最小限に抑えます。



ユスリカ対策

- ◆ キソガワフユユスリカ等は、冬季に木曽川中流部で発生し、伊吹おろしにより、東側(一宮市、稲沢市)に吹き寄せられ、被害が集中しているため、ユスリカの発生量を調査するとともに、被害を軽減するための検討・対策を、継続して行っています。

ユスリカ発生状況



7. 環境整備事業

木曽三川では、良好な自然環境の保全を図りつつ、失われるなどした環境を再生するための自然再生事業や、歴史的、自然的、文化的な河川環境を活かした整備を行い、水辺の利用を推進するための水辺整備事業を実施しています。

自然再生事業

- ◆ 木曽川において、国の天然記念物であるイタセンパラの生息環境を保全するため、ワンドの保全・創出対策を実施しています。令和6年度は、引き続きワンドの環境整備を推進するとともに、モニタリング調査を実施します。



イタセンパラ



環境学習の実施状況



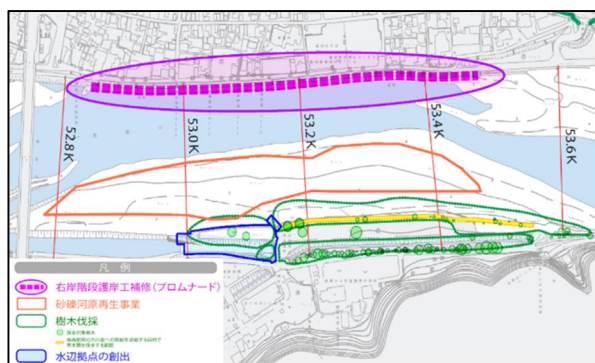
対策前



対策後

水辺整備事業

- ◆ 長良川左岸(岐阜市鏡岩地区)において、治水計画に合わせ、にぎわいのある水辺空間を創出するため、かわまちづくり事業を推進します。
- ◆ 令和6年度は、昨年度に引き続き、基盤整備を実施します。



ぎふ長良川鵜飼かわまちづくり
整備内容(令和6年3月時点)



ぎふ長良川鵜飼かわまちづくり
完成イメージ(令和6年3月時点)

- ◆ また、木曽川中流域において、既存の資源を最大限に活用し、流域の魅力向上に向けた取り組みを関係自治体と連携して実施します。



リバーポートパーク美濃加茂
(美濃加茂市かわまちづくりにおいて整備)



River to Summit(令和5年11月)における
ブース出展の様子

8. 防災教育・防災施設等

水害から命を守る為には、公助のみならず、地域住民一人一人が適切に避難できる自助・共助を養う必要があり、子どもから家庭、さらには地域へと防災知識等を浸透させる防災教育を推進していきます。

出前講座

自助・共助・公助などのテーマを設定し、学校の要望に応じた出前講座や授業の支援を行っています。また、排水機場の見学会、災害対策車両の操作体験など児童参加型の活動にも取り組んでいます。

出前講座実施状況



国の取り組み(公助)についての講座



マイ・タイムライン作成講座でのグループワークの様子

試行授業



事務所が開発した教材を使ったマイ・タイムライン作成

見学会・操作体験



排水機場見学会

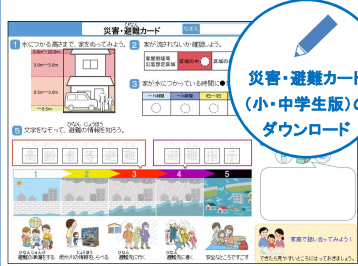
照明車操作体験



出前講師のお申し込みは右の二次元コードから

防災教育ポータル

学校や教育委員会と連携した水防災教育の充実のための教材の開発を行っています。「防災教育ポータル」は、学校や地域での水防災教育の普及・充実のために役立てていただくためのホームページです。



災害・避難カード(小・中学生版)のダウンロード



浸水体験ARアプリ

浸水体験

マイ・タイムラインを作る

区分	新学習指導要領(平成29年3月公表)項目
小学校1~2年	生活科 学校、家庭及び地域の生活に関する内容 地域に関わる活動
小学校3年	社会科 身近な地域や地区町村の様子
小学校4年	社会科 自然災害から人々を守る活動 個人の歴史 国・自治体・地域 (1)災害の様子 (2)災害の被害(写真・動画等) (3)災害の復旧の様子
理科	B生命・地球 (3)雨水の行方と地盤の様子



カリキュラム

- その他のお役立ち教材
- ▼水害に関する学年別動画集
 - ▼過去の水害写真
 - ▼自助・共助・公助が学べる教材(発問計画等の指導案も掲載)
 - ▼管内の全小・中学校の浸水イメージ資料

ポータルサイト
アクセス二次元コード



木曾上 防災教育 検索

防災関係施設 配置図



9. 国営公園整備事業（国営木曽三川公園）

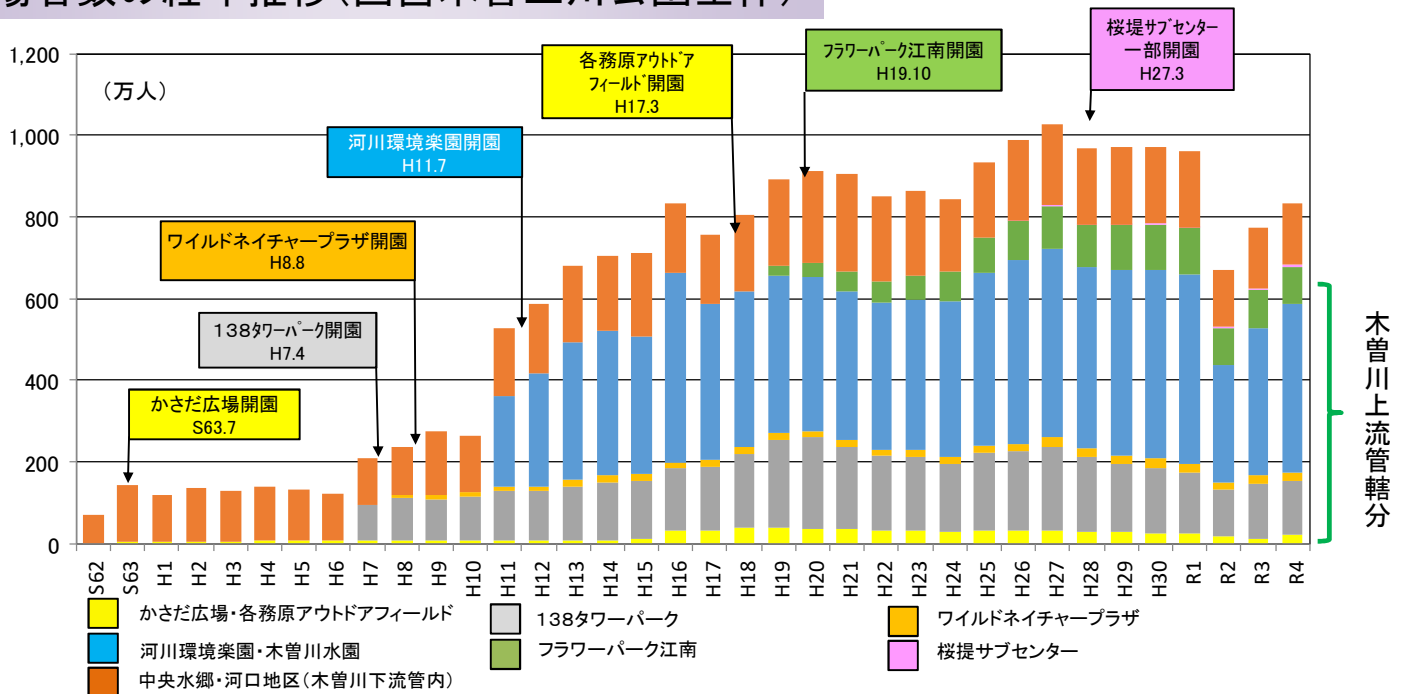
木曽三川公園は、木曽三川が有する広大なオープンスペースと豊かな自然環境を活用し、東海地方の人々のレクリエーション需要の増大と多様化に対応するために設置された国営公園です。

国営木曽三川公園は13拠点からなり、うち木曽川上流河川事務所では、138タワーパークをはじめとする6拠点の整備、維持管理を行っています。

国営木曽三川公園の拠点位置図（木曽川上流河川事務所管轄分）



入場者数の経年推移（国営木曽三川公園全体）



国営木曾三川公園の整備

- ◆ 桜堤サブセンター堤内地エリアは、開園に向け盛土造成を実施しつつ、開園後の維持管理を見据えた計画検討を行います。
- ◆ 木曾川中流部では、沿川12市町と連携を図りつつ、広域ネットワークの構築に向けたサイクリングロード整備を進めてきたところです。令和6年度は、ワイルドネイチャープラザの園内に、自転車も通行可能な園路を整備します。

国営木曾三川公園の維持管理

- ◆ 来園者が快適に、また安全に公園利用してもらえるよう、遊具の点検・補修、除草などの維持作業を実施します。
- ◆ ワイルドネイチャープラザは、全国でもめずらしい河岸砂丘を活用した公園ですが、年々砂丘が減少してきています。そのため木曾川から砂を掘削し、砂丘に補充する対策を実施します。



長年、地域を悩ませている害虫(ユスリカ)の発生抑制に寄与することにも期待



イベント時の公園利用状況



春の楽園祭 マスのつかみ取り 2023.5撮影



稲沢サンドフェスタ2023 2022.3.10撮影



オータムフェスタ 2023.11撮影



第12回hanaマルシェ 2023.10撮影

防災情報の提供

大雨などの際に、雨や河川の水位状況をインターネットを通じてリアルタイム配信し、避難判断等に必要な情報をパソコンやスマートフォンから入手することができます。

川の防災情報

地域の方々が自ら氾濫の危険性を知り、的確な避難行動に役立つよう利用者目線に立った情報を提供しています。

▼パソコン

<https://www.river.go.jp/>

▼スマホ

スマートフォン用
二次元コード



トップページ



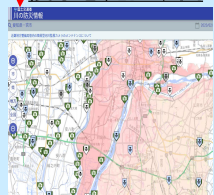
川の水位



川の映像



浸水想定区域図



木曽川上流河川事務所Webサイト

木曽川上流河川事務所のWebサイトでも木曽三川の各地点の川の映像や河川水位の情報をリアルタイムで見ることができます。

▼パソコン

<https://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/>

トップページ



▼スマホ

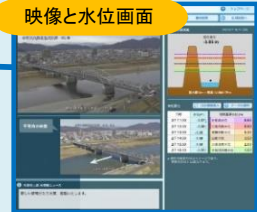
スマートフォン用
二次元コード



カメラ選択画面



映像と水位画面



テレビ[データ放送]で見る

データ放送で、岐阜県が提供する防災情報等と併せて水位情報等を見ることができます

対象放送局

NHK岐阜放送・メーテレ・ぎふチャン
ケーブルテレビ(CCN)

① テレビのリモコンの「d」ボタンを押す



② 「防災生活情報」を選択



③ 「河川水位情報」を選択



※画面はNHK岐阜放送局の例です

国土交通省 中部地方整備局 木曽川上流河川事務所

事務所案内図



〒500-8801

岐阜県岐阜市忠節町5丁目1番地

TEL : 058-251-1321(代表)

FAX : 058-251-4301(代表)

URL : <https://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/>

＜バスでお越しの方＞

- JR岐阜利用時
 - ・バス乗り場(8)(9)(10)(11)
- 名鉄岐阜利用時
 - ・バス乗り場(5)

- 事務所最寄りの「西野町」に停車するバスは
 - 1)清流ライナー、岐大ライナーを除くC系統(8)(9)
 - 2)忠節を経由するK系統(10)
 - 3)市内ループ線(右まわり)(11)